

拠点形成研究交流報告：2022 CFAI Special Seminarを開催しました

2022年11月25日(金)に東北大学青葉山キャンパスにて、アルゼンチンよりJulio VILLENA博士、Maria Guadalupe VIZOSO PINTO博士、バングラデシュよりA. K. M. Humayun KOBER博士の計3名にお越しいただき、研究拠点形成事業の援助を受け、2022 CFAI Special Seminarが行われました。

本セミナーでは、Julio VILLENA博士に「呼吸器感染症予防のための次世代イムノバイオティクス」について、Maria Guadalupe VIZOSO PINTO博士に「*E. faecalis*感染症の重症化を抑制するプロバイオティクス*L. plantarum*」について、A. K. M. Humayun KOBER博士に「バングラデシュにおけるプロバイオティクスと低脂肪ヨーグルトの開発」について講演をしていただきました。

Julio VILLENA博士には、新型コロナウイルスを含めた呼吸器感染症に対する気道微生物叢の役割や、免疫調節作用を持つ菌株について最新の知見を紹介していただきました。Maria Guadalupe VIZOSO PINTO博士には、線虫を用いた、プロバイオティクス菌株の腸球菌感染に対する評価系について、現在行われている研究を紹介していただきました。また、A. K. M. Humayun KOBER博士には、バングラデシュにおいて、より付加価値の高いプロバイオティックヨーグルト:Dahiを開発するために行われている研究について日本語を交えながら紹介していただきました。

また、講演の最後には、CFAIセンター長である白川仁教授より、Certificate of Appreciationが授与されました。今回のセミナーでは、健康に寄与するプロバイオティクスに関わる三者三様の大変興味深い講演を聞くことができました。この場を借りて、3名の博士に心より感謝申し上げます。

文責:福山



VILLENA 博士



VIZOSO PINTO 博士



KOBER 博士



VILLENA 博士



VIZOSO PINTO 博士



KOBER 博士